

第 48 回消防業務研究発表会を開催

6月30日（木）に金沢市消防局において、第48回消防業務研究発表会が開催されました。

消防業務研究発表会とは、消防職員が創意工夫と創造力を発揮して消防業務の改善や機器等の開発に向けて研究し、その成果を発表するものです。

本発表会は昭和50年から毎年開催しており、今年で48回目を迎えました。

今年は14作品の発表が行われ、その中から金石消防署の西崎魁人消防士が発表した「ホースカーの機動力向上について」が最優秀賞に選ばれました。

この最優秀賞作品と優秀賞に選ばれた中央消防署の湊 拓巳消防士が発表した「スタンドパイプに優しい吸管用媒介金具の開発について」が本年9月に開催予定の「第62回東近畿支部消防研究会」（書面審査）に推薦されることになりました。

最優秀賞【西崎魁人消防士】



優秀賞【湊 拓巳消防士】

